



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

愛称：**世カエル** 世界を変える技術

追加型投信／内外／株式／インデックス型



特別レポート

基準価額変動の背景とブロックチェーンの将来性

- 2021年2月24日、過去最高値の翌営業日に-7.7%の下落
- ビットコインが20%以上下落したことから、暗号資産関連銘柄が大きく下落
- 外的要因が大きく、ブロックチェーン技術の将来性は変わらない
- ブロックチェーン産業全体の成長は始まったばかり、長期的には数百兆円規模の市場成長が期待される

＜世カエルと世界株式の推移＞
(2019年7月11日～2021年2月24日、日次)



出所：ブルームバーグ、インベスコ ※世界株式：MSCIワールド指数（トータルリターン、円ベース）

※世界株式は、設定日前日の2019年7月10日を10,000として指数化しています。世界株式は当ファンドのベンチマークではありませんが、参考として掲載しました。

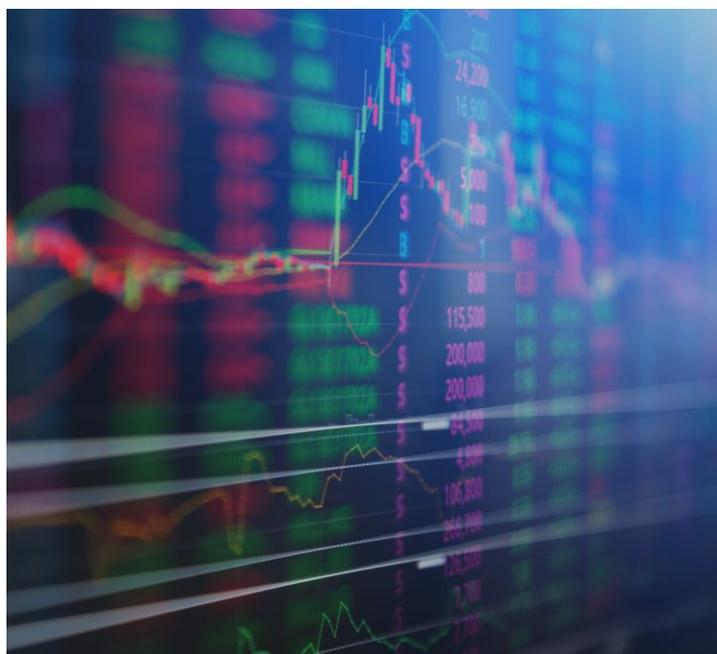
※世カエルのグラフおよび騰落率は課税前分配金再投資ベースの基準価額（信託報酬控除後、後述の「ファンドの費用」参照）のものです。

※上記は過去のデータであり、将来の運用成績をお約束するものではありません。

過去最高値からの下落

インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（以下、当ファンド）は、設定来から順調に基準価額が上昇し、**2月22日（月）時点で、31,417円と過去最高値**をつけました。しかし翌**2月24日（水）には大きく下落し、-7.7%の28,999円**となりました。お客様の中には今後の動向を気にされている方もいらっしゃるかと思います。

長期的に上昇する資産や銘柄も、しばしば調整を迎えることがあります。今回の当ファンドの下落も、ブロックチェーンの将来性の見通しが変わるものではなく、外部要因などを受けた暗号資産や株式の下落の影響を受けたものと言えます。下落の背景や今後の見通しを次のページ以降でご案内いたします。



本レポートは、資料作成時点における、当社の株式・マルチアセット部の見解からインベスコ・アセット・マネジメント株式会社が作成した資料であり、将来の運用成績などをお約束するものではありません。また、当資料に示す見解は、株式・マルチアセット部以外の、インベスコの運用チームの見解と異なる場合があります。

当資料ご利用の際は、最終頁の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をお読みください。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

愛称：**世カエル** 世界を変える技術

追加型投信／内外／株式／インデックス型



ビットコインの下落などがきっかけに

代表的な暗号資産であるビットコインは2月22日に一時5万8,000ドルを超えるなど価格の上昇が続いていました。しかし、**米テスラ社のCEOが、その価格について「高いように見える」とツイートしたことなどをきっかけに、23日には4万6,000ドルを割り込むなど20%以上下落しました。**こうした中、暗号資産の価格上昇をうけて株価の上昇が目立っていた、**ビットコインなどの暗号資産との関連の高い企業やハイテク関連銘柄も下落**したことで、当ファンドの基準価額も下落することとなりました。

ただし、**ビットコインなど暗号資産の調整は、暗号資産の技術自体に不備が見つかったということや、何かの要因で今後の利用が減少・消失するといった、ブロックチェーン技術の利用価値が失われるというものではありません。**むしろ、要人の発言や株式市場の下落などの、どちらかという短期的に作用する外的な要因によって、大きく上昇していた銘柄が調整したものと考えることができます。

当ファンドはインデックスを通じて、ビットコインなどの暗号資産関連銘柄のみならず、**ブロックチェーン技術を使った新しいサービスやソリューション関連銘柄、ブロックチェーン技術を使用した金融サービス関連銘柄に注目しており、ブロックチェーン産業全体の成長への投資を重視しています。**

変わらないブロックチェーンの将来性

このように、長期的に上昇が見込まれる投資対象でも、しばしば一時的な調整を迎えることがあります。今回のようにビットコインの下落をきっかけとする株価の下落もその一つと言えるでしょう。その一方で、こうした**調整があったとしても、ブロックチェーンやブロックチェーン技術を活用する企業の将来性は変わらない**という点も、重要なポイントです。

当ファンドでは、**デジタル革命の加速に伴い、その基幹技術であるブロックチェーンは今よりもさらに注目度が高まると考えており、中長期的にも上昇余地があるのではないかと**見ています。市場規模は大幅に拡大すると予想されており、2025年には19兆円まで拡大したのち、その後5年で約340兆円にまで拡大するとの見方もあります。

短期的には今回のような調整は今後も時として発生することが予想されます。一方で、**ブロックチェーン関連企業は今後さらに成長していくことが予想されるため、中長期的に投資を続けて頂くことが大切**だと考えています。



ブロックチェーンの発展

ブロックチェーンは2009年に暗号資産（仮想通貨）の中核技術として登場、現在はパラダイム・シフトの序章



*出所：市場規模：Gartner 『Forecast: Blockchain Business Value, Worldwide, 2017-2030』（2017年3月）
**市場規模は2025年の1,760億米ドル、2030年の3.1兆米ドルを109.715円/米ドルで換算、WMロイターのレートに基づく。作成時点での潜在的な市場規模の予測であり、将来を保証するものではありません。

当資料ご利用の際は、最終頁の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をお読みください。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

愛称：**世カエル** 世界を変える技術

追加型投信／内外／株式／インデックス型



モーニングスター アワード ファンド オブ ザ イヤー 2020 国際株式型（グローバル）部門 優秀ファンド賞 受賞

選定ポイント

同賞を選定する投資信託評価会社、モーニングスター社が
世カエルを優秀ファンド賞に選定したポイント

- 1 2020年のリターンは上位2%、運用の効率性は上位5% ^{※1}
- 2 独自のスコアリングを活用した銘柄選定 ^{※2}
- 3 ブロックチェーン関連企業の調査は年間400件、組入対象ETFの1年リターンは海外でも上位4% ^{※2} ^{※3}

上記の選定ポイントについての詳細は
モーニングスター社の
ファンド オブ ザ イヤー 2020 特集ページから
ご覧いただけます。



<https://www.morningstar.co.jp/event/foy2020/cat-y02/fund-y05.html>

※1 比較対象となったのは、モーニングスター社が定めるモーニングスター・類似ファンド分類：国際株式・グローバル・含む日本（F）の253本

※2 当ファンドが投資成果の連動を目指す、エルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックスを開発しているブロックチェーン投資専門会社であるエルウッド・アセット・マネジメントの調査・分析活動についての記述

※3 組入対象ETFは「インベスコ エルウッド グローバル ブロックチェーン UCITS ETF」であり、欧州モーニングスターカテゴリー（EAA Fund Sector Equity Technology）における2020年の1年間トータルリターンでの比較結果が上位4%

※上記の選定ポイントについては、モーニングスター社が作成したものです

※ Morningstar Award “Fund of the Year 2020”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2020年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。国際株式型（グローバル）部門は、2020年12月末において当該部門に属するファンド579本の中から選考されました。

当資料ご利用の際は、最終頁の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をお読みください。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

愛称：**世カエル** 世界を変える技術

追加型投信／内外／株式／インデックス型



ファンドの特色

1. 主として、マザーファンド*1受益証券への投資を通じて、日本を含む世界各国のブロックチェーン関連株式に投資を行います。効率的な運用を目的として、ブロックチェーン関連株式を投資対象とする上場投資信託証券にも投資することがあります。
2. エルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（円換算ベース）*2の動きに連動する投資成果*3を目指します。
3. 実質外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行いません。
4. インベスコ・キャピタル・マネジメント・エルエルシー（米国、ダウナーズグループ）に、マザーファンドの運用指図に関する権限を委託します。

*1ファンドが投資対象とするマザーファンドは、「インベスコ 世界ブロックチェーン株式マザーファンド」です。

*2◇ファンドは、エルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（円換算ベース）をベンチマークとします。◇エルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（円換算ベース）とは、基準日前営業日のエルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（米ドルベース）の数値を、委託会社が基準日当日の米ドル為替レート（対顧客電信売買相場の中値）で独自に円換算したものです。◇エルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックスは、エルウッド・アセット・マネジメントが独自の分析に基づき選定した銘柄で構成され、ソラクティブ AG（ソラクティブ社）によって算出、公表されています。◇ソラクティブ社は、エルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（当指数）、およびその登録商標、当指数データの利用結果に関して、何時、いかなる点においても明示的、黙示的な保証または確約を行いません。ソラクティブ社は当指数を正確に算出するために最善を尽くしますが、指数提供者としての義務にかかわらず、投資家および金融商品の仲介者を含む第三者に対して、当指数の誤りを指摘する義務を負いません。ソラクティブ社による当指数の公表および金融商品に関連した目的での当指数または当指数の商標利用の使用許諾は、ファンドへの投資を推奨するものではなく、また、ファンドへの投資に関してソラクティブ社の保証または意見を表明するものではありません。

*3ファンドは、ベンチマークと連動する投資成果を目指して運用を行いますが、基準価額とベンチマークの動きは乖離する場合があります。

ファンドの投資リスク

ファンドは預貯金とは異なり、投資元本は保証されているものではないため、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて受益者に帰属します。ファンドは実質的に国内外の株式など値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた株式などの値下がりやそれらの発行者の信用状況の悪化などの影響により基準価額が変動し、損失を被ることがあります。

購入のお申し込みの際は、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡しますので、必ず内容をご確認いただき、ファンドの内容・リスクを十分ご理解のうえ、ご自身でご判断ください。基準価額の変動要因として、①価格変動リスク、②信用リスク、③カントリー・リスク、④為替変動リスク、⑤流動性リスク、その他の留意点などがあります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額に販売会社が定める 3.30%（税抜3.00%）以内 の率を乗じて得た額
信託財産留保額	ありません。
投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用（信託報酬）	日々の投資信託財産の純資産総額に 年率1.573%（税抜1.43%）以内 の率を乗じて得た額とします。運用管理費用（信託報酬）は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6カ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。
その他の費用・手数料	<ul style="list-style-type: none"> ● 組入る有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用などは、実費を投資信託財産中から支払うものとします。これらの費用は運用状況などによって変動するため、事前に具体的な料率、金額、計算方法および支払時期を記載できません。 ● 監査費用、目論見書・運用報告書の印刷費用などは、投資信託財産の純資産総額に対して 年率0.11%（税抜0.10%）を上限として、毎計算期間の最初の6カ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払うものとします。

お客さまにご負担いただく費用の合計額については、保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

当資料ご利用の際は、最終頁の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をお読みください。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

愛称：**世カエル** 世界を変える技術

追加型投信／内外／株式／インデックス型



お申込みメモ

購入単位	お申し込みの販売会社にお問い合わせください。 * 分配金の受け取り方法により、「分配金再投資コース」と「分配金受取りコース」の2コースがあります。
購入価額	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	お申し込みの販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金の申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として換金の申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
購入・換金 申込不可日	ニューヨーク証券取引所、ロンドン証券取引所のいずれかの休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する日には、購入・換金のお申し込みの受け付けを行いません。
申込締切時間	原則として毎営業日の午後3時まで（販売会社所定の事務手続きが完了したもの）
換金制限	投資信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金申込には一定の制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の 中止および取り消し	取引所などにおける取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申し込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた購入・換金のお申し込みの受け付けを取り消すことがあります。
信託期間	2019年7月11日から2029年7月10日まで
繰上償還	信託契約の一部解約により、受益権の総口数が30億口を下回ることとなった場合などは、信託期間の途中で償還することがあります。
決算日	毎年7月10日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日）
収益分配	年1回の決算日に配分方針に基づいて収益の分配を行います。 * 「分配金再投資コース」でお申し込みの場合は、分配金は税引後無手数料で再投資されます。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。配当控除は適用されません。

当資料ご利用の際は、最終頁の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をお読みください。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

愛称：世カエル 世界を変える技術

追加型投信／内外／株式／インデックス型



販売会社（投資信託説明書（目論見書）のご請求・お申し込み先）

- 受益権の募集・販売の取り扱い、投資信託説明書（目論見書）の交付、運用報告書の交付代行、分配金・換金代金・償還金の支払いおよび分配金の再投資※に関する事務などを行います。

※ 分配金を受け取るコースのみを取り扱う販売会社は当該業務を行いません。

金融商品取引業者等の名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融 商品取引業協会
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○		○	
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第7号	○		○	
株式会社常陽銀行 (委託金融商品取引業者 めぶき証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第45号	○		○	
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長(登金)第8号	○			
日産証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第131号	○		○	
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第50号	○			○
株式会社広島銀行※	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○		○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1771号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

※インターネットでのみのお取り扱いとなります。

- 当ファンドの照会先 インベスコ・アセット・マネジメント株式会社（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）
電話番号：03-6447-3100 ホームページ：<http://www.invesco.co.jp/>

スキマ時間の幅広い情報収集に！

インベスコ・アセット・マネジメントTwitterページ

スマートフォンやタブレットでQRコードを読み取ってご利用ください。



「当資料のお取り扱いにおけるご注意」

当資料はインベスコ・アセット・マネジメント株式会社が作成した販売用資料です。当資料は信頼できる情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完結性を表明するものではありません。また、過去の運用実績は、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料で詳述した分析は、一定の仮定に基づくものであり、その結果の確実性を表明するものではありません。分析の際の仮定は変更されることもあり、それに伴い当初の分析の結果と差異が生じる場合があります。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見などは特に記載がない限り当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。ファンドの購入のお申し込みの場合には、投資信託説明書（交付目論見書）を販売会社よりあらかじめまたは同時にお渡しますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託は預金や保険契約と異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関は投資者保護基金には加入していません。ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。ファンドは、株式/債券など値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。これらの運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。

インベスコ・アセット・マネジメント

商号等：インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第306号
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

お問い合わせ先：お問い合わせダイヤル 03-6447-3100
受付：営業日の午前9時から午後5時まで
ホームページ <http://www.invesco.co.jp/>